

2023

岐阜市地域包括支援センター

第42号

岩野田だより

令和5年1月

あけましておめでとうございます 本年もよろしく願い申し上げます

今年も岩野田だよりを通して、皆さまに役立つ情報をお届けしてまいります。



今回は、一般的にはまだまだ知られていない「若年性認知症」と「ヤングケアラー」について取り上げたいと思います。

若年性認知症とは？

認知症は、一般的には高齢者に多い病気ですが、**65歳未満で発症**した場合、「若年性認知症」とされます。若年性認知症は働き盛りの世代で発症するため、ご本人だけでなく、ご家族の生活への影響が大きくなりやすい特徴があります。

若年性認知症の問題点は？



①今までと違う変化に気づくが、受診が遅れる

(疲れや更年期障害、あるいはうつ症状などといったほかの病気だと思いこみ、診断が遅くなってしまいます)

②経済的な問題が多い

(働き盛りの人の休職や退職により、経済的に困窮する可能性があります)



③家庭内での課題が多い

(夫婦間の問題、子どもの養育など親が最も必要とされる時期に認知症になる、あるいは介護者になることは、家庭内に大きな問題を引き起こします)

参考：認知症介護研究・研修大府センター『若年性認知症ガイドブック（改訂4版）』

不安を感じたら相談してみましよう

◇かかりつけの担当医

◇岐阜市地域包括支援センター岩野田

◇岐阜県若年性認知症支援センター

大垣市中野町1-307（大垣病院内）

☎ 0584-78-7182（月曜～金曜 9：00～15：00）

